

平成28年2月号



平成28年2月号

統合版第59号

(きらめき利用者)

綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより



つわぶき会カレンダー

28年2月から

http://www.tuwabuki.jp/01_02_tayori_osei.html

大寒を過ぎて立春とは申しますが、まだ寒さ厳しき日が続いております。インフルエンザやノロウイルスの発症の可能性の高い季節でありますので、職員一同なお一層「うがい」「手洗い」「消毒」「換気」に配慮して、利用者の健康に十分注意してまいります。

保護者の皆さま方もまだまだ寒い日が続きますので、健康にお気をつけてお過ごし下さい。

2月の行事予定

- ☆3日(水) 節分豆まき(綜成苑・綜愛苑)
- ☆4日(木) もちつき大会(つつじが丘苑)

- ☆9～10日 親子の集い下見
- ☆15～26日 信愛女子短期大学生の実習受け入れ（綜愛苑）

前月の主なできごと

- ☆ 4日（月） 安全祈願初詣・年始会
帰苑日
- ☆ 5日（火） 仕事始め
- ☆28日（木） お楽しみ会（綜愛苑）



職員の新規採用がありましたのでお知らせします。

鈴木 崇士	綜成苑更生部生活支援班生活支援員（正職員）	2月1日採用
笹谷 雅司	綜成苑更生部生活支援班生活支援員（パート）	2月1日採用
宮前 利雄	綜成苑授産部就労継続班職業指導員（正職員）	2月1日採用
大橋 弘次	綜成苑授産部就労移行班生活支援員（パート）	2月1日採用

支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】

今年も初詣に行ってきました。
「2016年も、みんな元気で楽しい一年でありますように」
一生懸命、参拝中です。

苑外活動



1月7日、鏡開きが行われました。
おぜんざいやきな粉餅等、みんなで美味しく頂きました



（綜成苑 更生部主任 川端 秀人・更生部副主任 坂本 京子）

【 綜愛苑 更生部 】



元旦に初詣に行ってきました！

少し肌寒い中、木本八幡宮は多くの人で賑わっていました。

利用者さんの楽しそうな様子を見ながら、今年も皆で楽しい一年を過ごしたいと思いました。



(綜愛苑 更生部支援員 吉野 綾人)

【 きらめき 】

明けましておめでとうございます。2016年の幕が開けました。暖かかったり寒くなったりなかなか気候が安定しませんね。

そんな2016年、最初の行事は狐島稲荷神社へ皆で初詣へと行ってきました。皆それぞれ思い思いにお願い事をしながらお参りしていました。





そして、苑に帰ってからは書き初めです。みんな普段使わない筆と墨を嬉しそうに使いながら自分の好きな言葉や文字を書いています。



(綜愛苑 更生部生活支援員 野口 純一)



【 綜成苑 授産部 】

12月24日(木)例年通り、授産軽作業場でクリスマス会を開催しました。今年はクリスマス・イブにすることができて、なお、一層もりあがったようです。プログラムもパワーアップされ、ゴム飛び・ゴムくぐりや福笑いなども新しく追加され、皆さん楽しくクリスマスのひとときを過ごされていました。

☆魚釣りゲームです。鯛やイカやカニがいっぱい。本物の魚釣りより簡単そうだけど、結構やってみると難しいんですよ・・・!





☆クリスマス会の演奏です。みなさん毎日、昼の休み時間にかなり練習したようです。今年の曲はホワイト・クリスマスとシングルベルを演奏しました。すばらしいクリスマスになりました。



みなさん綺麗に着飾ってファッションショーです。女性の方は優雅に美しく、男性の方は男らしくスマートに女性をエスコートし、華麗に舞いました。クリスマス会も最高潮に達しました。



今年も利用者の皆様方にどんどん自分たちのできることを開拓、発見していただき新しいものに挑戦して可能性を広げていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

(綜成苑 授産部 鍛治 直樹)

【 つつじが丘苑 】

忘年会&お疲れ会♪♪

12月28日の仕事納めの午後より、「たけや」の焼肉食べ放題に行ってお来ました！！

毎年恒例なので、皆、お店の勝手も分かっているのです、ドリンク飲み放題もスムーズ。

「来年も頑張るぞ！」と乾杯をし、お腹いっぱい食べて、楽しく参加しました！！



待ちに待った「送迎車」が来ました！！

「平成27年度 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業」で送迎車両整備の助成金交付決定を「福祉就労センターつつじが丘苑」にいただき、10人乗りの車両「ハイエース」を購入することができ、12月11日（大安）に納車されました。

今まで使用していた送迎車が故障し廃車となって、利用者の皆さんにはしばらくの間、ご迷惑をおかけしました。

早速、利用者の皆さんの送迎及びレクリエーション等の外出に利用させて頂いており、乗り心地も快適で安心、安全に乗車できるようになりました。

公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団様には、助成をいただいたことに利用者、職員一同深く感謝申し上げます。

大切に使用させていただきたいと思います。

ありがとうございました。



(つつじが丘苑 生活支援員 宇都宮 綾子)

【 T-JOB 】

○将来の就労へむけて利用者さんががんばっています。

T-JOBの就労移行では将来の就労に向けた様々なプログラムを実施しています。

事業所内で行う布折り作業などの作業訓練や商店街内の事業所でのボランティア活動や事業所を



出での就労に関する様々な経験を通じて将来の就労について一緒に考えています。また「働き続ける」ために何が必要であるかをテーマに「働く」「遊ぶ」「住む」ことの充実を目指し様々な活動を行っています。その中でパソコンについてもプログラムを実施し、まずはパソコンに対して苦手意識をなくすところからはじめ個々の能力に応じた到達点を一緒に考えながら実施しています。



○みんなで外出の計画をたて外出の楽しみの充実を行っています。

T-JOBでは2ヶ月に1回利用者さんが主体となって外出の計画をたて外出の楽しみの充実を行っています。今回は阿倍野ハルカス周辺へ出かけてきました。交通や利用料、周辺施設などをしらべ出発時間や到着時間などを決め、必要な費用なども考えながら外出を楽しんでいます。

(T-JOB 副主任 石関 良充)

給食室だより ニ栄養士からのメッセージニ

～暦こよみを楽しむ～

「大寒」(1月21日)

露の花が咲き始め、凍てつく地の下では春の支度が着々と進んでいます。

「二十日正月」・正月の祝い納めの日とされ、昔は仕事を休むならわしがあり1月20日を「はつかしょうがつ」と言い正月中のごちそうや餅などをこの日に食べつくすなど、食べ残すまいという実りへの感謝の思いが込められます。





「旬の食材」・赤貝、小松菜（鉄分、カルシウム、ビタミンA、C、
などが多い）

時候のことは「春隣・はるとなり」寒さがこたえる真冬の時期にも、
かすかな春の予兆に目を向けて、暖かな季節に思いを馳せます。冬至
が過ぎ寒さの厳しい日でも太陽の光は強さを増してきています。わか
さぎ、水菜の美味しい季節。

末侯になると鶏が卵を産み始めるころといわれ「節分」がくる。季
節の変わり目には悪鬼が出て来るといわれ、豆が「魔滅」の音に通じ
ることから、豆まきをするならわしが始まったとか。「恵方巻き」今
年の恵方は西南西の方角です。七福神にちなんで七種の具を入れた巻
きずし（太巻き）を一気に丸かぶりしてください。今年も健康福が来
てくれますように。



海の恵み、地の恵み、何でも一年中食べられる生活環境になりましたが「旬の物」を一杯食べ
るようにしてください。

日本ならではの四季の季節の移り変わりも昔のようではなくな
ってきました。時々ちょっと足を止め、心和ませてくれる自然や食
べものから「優しさ・穏やかさ」を思い起こし八百万（やおよろず）
の神様に感謝したいものです。

全ての生き物とその命を、次の生き物のために活かして今日まで
生活を続けてくることができたのです。



（綜成苑 総務部栄養士 田廣 紀子）

